

2023年度 第3四半期(4月～12月累計)決算について

2024年2月6日
九州旅客鉄道株式会社

- ・ 連結営業収益は、鉄道旅客運輸収入の増、ホテル業や小売業の収入増などにより316億円の増収となりました。上記に伴い、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも3期連続の増益となりました。
- ・ 通期の業績予想は、2023年11月7日公表からの修正はありません。
- ・ 当期の配当予想は、2023年11月7日公表からの修正はありません。

1. 連結経営成績

(単位:億円)

	第3四半期累計期間(4月～12月)				記事
	2022年度	2023年度	増減	前年同期比	
営業収益	2,612	2,929	316	112.1%	3期連続の増収
営業費用	2,387	2,497	109	104.6%	
営業利益	225	431	206	191.7%	3期連続の増益
営業外損益	10	16	6	163.8%	
経常利益	235	448	212	190.5%	3期連続の増益
特別損益	27	67	39	246.7%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	215	407	191	189.1%	3期連続の増益
E B I T D A	442	671	228	151.7%	3期連続の増加(過去最高)

※ EBITDA=営業利益+減価償却費

① 営業収益 2,929 億円 (前年同期比 +316 億円 / 112.1 %)

- ・ 鉄道旅客運輸収入の増、ホテル業や小売業の収入増などにより増収。

② 営業費用 2,497 億円 (前年同期比 +109 億円 / 104.6 %)

③ 営業利益 431 億円 (前年同期比 +206 億円 / 191.7 %)

④ 営業外損益 16 億円 (前年同期比 +6 億円 / 163.8 %)

⑤ 経常利益 448 億円 (前年同期比 +212 億円 / 190.5 %)

⑥ 特別損益 67 億円 (前年同期比 +39 億円 / 246.7 %)

- ・ 関係会社株式の売却などにより増加。

⑦ 親会社株主に帰属する
四半期純利益 407 億円 (前年同期比 +191 億円 / 189.1 %)

2. セグメントの状況

(単位:億円)

		第3四半期累計期間(4月～12月)			
		2022年度	2023年度	増減	前年同期比
運輸サービス	営業収益	1,009	1,222	212	121.1%
	営業利益	43	191	148	438.2%
	E B I T D A	122	279	157	229.0%
不動産・ホテル	営業収益	747	832	85	111.4%
	営業利益	132	176	43	133.1%
	E B I T D A	237	291	54	122.8%
不動産賃貸業	営業収益	462	512	49	110.7%
	営業利益	116	127	10	109.2%
	E B I T D A	204	223	19	109.4%
不動産販売業	営業収益	164	137	△ 27	83.3%
	営業利益	9	15	5	158.8%
	E B I T D A	9	15	5	158.0%
ホテル業	営業収益	119	182	63	152.9%
	営業利益	6	34	27	515.9%
	E B I T D A	23	53	29	223.8%
流通・外食	営業収益	402	458	56	113.9%
	営業利益	10	28	17	266.3%
	E B I T D A	20	37	17	186.6%
建設	営業収益	568	568	△ 0	99.9%
	営業利益	10	12	1	115.6%
	E B I T D A	18	19	1	106.9%
ビジネスサービス	営業収益	519	531	11	102.1%
	営業利益	29	26	△ 3	89.0%
	E B I T D A	48	48	0	100.2%

※ EBITDA=営業利益+減価償却費

① 運輸サービス 増収・増益

・ 営業収益及び営業利益は、鉄道旅客運輸収入の増などにより増収・増益。

② 不動産・ホテル 増収・増益

・ 営業収益及び営業利益は、ホテル業の収入増などにより増収・増益。

③ 流通・外食 増収・増益

・ 営業収益及び営業利益は、小売業の収入増などにより増収・増益。

④ 建設 減収・増益

・ 営業収益及び営業利益は、前年並み。

⑤ ビジネスサービス 増収・減益

・ 営業収益は受注の増などにより増収、営業利益は前年並み。

3. 連結財政状態

(単位:億円)

	2022年度 期末	2023年度 第3四半期末	増減	増減事由
流動資産	1,971	2,132	161	仕掛品の増
固定資産	7,995	8,494	498	有形固定資産の増
資産計	9,966	10,627	660	
流動負債	1,954	2,045	91	
固定負債	3,944	4,204	259	社債の増
負債計	5,898	6,249	351	
純資産	4,068	4,377	309	四半期純利益による増

4. 単体決算

(1) 単体経営成績

(単位:億円)

	第3四半期累計期間(4月～12月)				記事
	2022年度	2023年度	増減	前年同期比	
営業収益	1,401	1,611	210	115.0%	3期連続の増収
鉄道旅客運輸収入	887	1,085	198	122.3%	3期連続の増収
新幹線	316	432	116	136.7%	
在来線	570	652	81	114.3%	
その他収入	513	525	11	102.3%	
営業費用	1,236	1,284	48	103.9%	
人件費	301	317	15	105.3%	
物件費	710	724	13	102.0%	
動力費	78	79	1	101.7%	
修繕費	182	185	3	101.8%	
その他	449	459	9	102.1%	
租税公課	91	93	1	102.1%	
減価償却費	132	149	16	112.4%	
営業利益	165	326	161	198.0%	3期連続の増益
営業外損益	38	65	26	167.9%	
経常利益	203	392	188	192.3%	3期連続の増益
特別損益	28	69	41	245.9%	
四半期純利益	207	382	175	184.8%	3期連続の増益

【再掲】

(単位:億円)

		第3四半期累計期間(4月～12月)				増減事由
		2022年度	2023年度	増減	前年同期比	
鉄道事業	営業収益	999	1,200	201	120.1%	鉄道旅客運輸収入の増 物件費の増
	営業費用	949	1,005	56	105.9%	
	営業利益	50	195	144	387.8%	
関連事業	営業収益	401	410	8	102.2%	不動産賃貸収入の増 不動産販売原価の減
	営業費用	286	279	△7	97.3%	
	営業利益	114	131	16	114.7%	

(2) 鉄道旅客運輸収入及び輸送量

			第3四半期累計期間(4月～12月)			
			2022年度	2023年度	増減	前年同期比
鉄道旅客 運輸収入 (百万円)	新幹線	定期	2,053	2,264	211	110.3%
		定期外	29,614	41,029	11,415	138.5%
		計	31,667	43,293	11,626	136.7%
	在来線	定期	20,243	20,915	672	103.3%
		定期外	36,845	44,364	7,518	120.4%
		計	57,089	65,280	8,190	114.3%
	新在計	定期	22,296	23,180	883	104.0%
		定期外	66,460	85,394	18,933	128.5%
		計	88,756	108,574	19,817	122.3%
	荷物		4	5	0	121.6%
合計		88,761	108,579	19,818	122.3%	
輸送人キ口 (百万人キ口)	新幹線	定期	151	166	14	109.6%
		定期外	970	1,306	336	134.7%
		計	1,121	1,473	351	131.3%
	在来線	定期	2,779	2,845	65	102.4%
		定期外	1,681	2,054	373	122.2%
		計	4,460	4,900	439	109.8%
	新在計	定期	2,931	3,011	80	102.7%
		定期外	2,651	3,361	710	126.8%
		計	5,582	6,373	790	114.2%
輸送人員 (千人)	全社	定期	152,913	158,733	5,819	103.8%
		定期外	72,924	84,343	11,419	115.7%
		計	225,838	243,076	17,238	107.6%
	新幹線 (再掲)	定期	2,058	2,363	304	114.8%
		定期外	6,830	9,591	2,761	140.4%
		計	8,889	11,955	3,066	134.5%

5. 2023年度通期の連結業績予想

(単位:億円)

	2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
			金額 B-A	比率 B/A
営業収益	3,832	4,170	337	108.8%
(うち鉄道旅客運輸収入)	1,214	1,428	213	117.6%
営業利益	343	457	113	133.1%
経常利益	357	459	101	128.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	311	407	95	130.6%
E B I T D A	638	783	144	122.6%

※ 2023年11月7日公表からの修正はありません。

6. セグメント別業績予想

(単位:億円)

		2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
				金額 B-A	比率 B/A
運輸サービス	営業収益	1,383	1,607	223	116.2%
	営業利益	25	132	106	523.2%
	E B I T D A	131	254	122	193.3%
不動産・ホテル	営業収益	1,231	1,284	52	104.3%
	営業利益	221	214	△7	96.8%
	E B I T D A	362	374	11	103.1%
不動産賃貸業	営業収益	626	687	60	109.7%
	営業利益	148	153	4	102.7%
	E B I T D A	267	286	18	107.0%
不動産販売業	営業収益	435	387	△48	88.8%
	営業利益	62	51	△11	81.6%
	E B I T D A	62	51	△11	81.3%
ホテル業	営業収益	169	210	40	124.2%
	営業利益	9	10	0	104.0%
	E B I T D A	32	37	4	112.4%
流通・外食	営業収益	547	558	10	101.9%
	営業利益	14	20	5	141.7%
	E B I T D A	27	33	5	121.1%
建設	営業収益	883	925	41	104.7%
	営業利益	54	60	5	110.2%
	E B I T D A	65	71	5	109.1%
ビジネスサービス	営業収益	734	748	13	101.8%
	営業利益	34	39	4	111.9%
	E B I T D A	62	63	0	100.9%

※ 2023年11月7日公表からの修正はありません。

7. 株主還元状況

2023年度の年間配当金は、1株当たり93円(期末配当金93円)の予定です。

8. 2023年度通期の単体業績予想

(単位:億円)

	2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
			金額 B-A	比率 B/A
営業収益	2,116	2,286	169	108.0%
鉄道旅客運輸収入	1,214	1,428	213	117.6%
新幹線	440	539	98	122.4%
在来線	774	889	114	114.9%
その他収入	901	858	△ 43	95.2%
営業費用	1,887	1,971	83	104.4%
人件費	403	410	6	101.6%
物件費	1,189	1,226	36	103.1%
動力費	107	124	16	115.0%
修繕費	304	325	20	106.7%
その他	776	777	0	100.0%
租税公課	115	125	9	108.3%
減価償却費	179	210	30	116.7%
営業利益	228	315	86	138.1%
営業外損益	43	54	10	124.5%
経常利益	271	369	97	135.9%
特別損益	38	70	31	184.1%
当期純利益	254	368	113	144.8%

※ 2023年11月7日公表からの修正はありません。

【再掲】

(単位:億円)

		2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
				金額 B-A	比率 B/A
鉄道事業	営業収益	1,365	1,569	203	114.9%
	営業費用	1,333	1,436	102	107.7%
	営業利益	31	133	101	422.7%
関連事業	営業収益	750	717	△ 33	95.5%
	営業費用	554	535	△ 19	96.5%
	営業利益	196	182	△ 14	92.5%

記載金額につきましては、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場取引所 東 福

上場会社名 九州旅客鉄道株式会社

コード番号 9142 URL <https://www.jrkyushu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古宮 洋二

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 久野 和代 TEL 092-474-3677

四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	292,914	12.1	43,158	91.7	44,821	90.5	40,725	89.1
2023年3月期第3四半期	261,280	17.3	22,512	708.5	23,527	237.7	21,533	133.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期45,532百万円 (86.4%) 2023年3月期第3四半期24,432百万円 (192.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	259.19	-
2023年3月期第3四半期	137.05	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,062,719	437,752	41.1
2023年3月期	996,699	406,850	40.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 436,944百万円 2023年3月期 406,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	93.00	93.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	93.00	93.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	417,000	8.8	45,700	33.1	45,900	28.6	40,700	30.6	259.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	157,301,600株	2023年3月期	157,301,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	176,687株	2023年3月期	181,487株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	157,122,346株	2023年3月期3Q	157,119,374株

(注) 期末自己株式数は、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式 (2024年3月期3Q 176,600株、2023年3月期 181,400株) が含まれております。また、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2024年3月期3Q 179,167株、2023年3月期3Q 182,167株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。実際の業績等は、金利の変動、株価の変動、為替相場の変動、保有資産の価値変動、経済・金融環境の変動、競争条件の変化、大規模災害等の発生、法規制の変更等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

四半期決算補足説明資料は、この四半期決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

○(説明資料) 2023年度 第3四半期(4月～12月累計)決算について

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善する下で、個人消費を中心に持ち直しの動きがみられました。しかしながら、物価の上昇や金融資本市場の変動等の影響により、今後の経済の先行きはやや不透明な状況が続くものと考えられます。

このような状況のなか、当社グループは「JR九州グループ中期経営計画2022-2024」のもと、3つの重点戦略として掲げる「事業構造改革の完遂」及び「豊かなまちづくりモデルの創造」、「新たな貢献領域での事業展開」を推進するとともに、重点戦略の実行を支える「戦略実行・実現を担う人づくり」及び「グループ一体で戦略を推進する基盤づくり」に注力してまいりました。

この結果、営業収益は前年同期比12.1%増の2,929億14百万円、営業利益は前年同期比91.7%増の431億58百万円、EBITDAは前年同期比51.7%増の671億33百万円、経常利益は前年同期比90.5%増の448億21百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比89.1%増の407億25百万円となりました。

(注) 当第3四半期連結累計期間におけるEBITDAは、営業利益に減価償却費を加えた数値（転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費を除く）であります。

当社グループの業績をセグメントごとに示すと次のとおりです。

(単位：百万円)

セグメントの名称	営業収益			営業利益			EBITDA (注2)		
	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率
運輸サービス	122,271	21,282	21.1%	19,194	14,813	338.2%	27,979	15,760	129.0%
不動産・ホテル	83,235	8,527	11.4%	17,657	4,390	33.1%	29,190	5,418	22.8%
不動産賃貸業	51,232	4,967	10.7%	12,715	1,068	9.2%	22,329	1,909	9.4%
不動産販売業	13,736	△2,756	△16.7%	1,519	562	58.8%	1,535	563	58.0%
ホテル業	18,265	6,316	52.9%	3,422	2,759	415.9%	5,325	2,945	123.8%
流通・外食	45,872	5,601	13.9%	2,849	1,779	166.3%	3,793	1,760	86.6%
建設	56,814	△53	△0.1%	1,203	162	15.6%	1,954	126	6.9%
ビジネスサービス	53,108	1,112	2.1%	2,637	△324	△11.0%	4,876	10	0.2%
合計	361,302	36,469	11.2%	43,542	20,821	91.6%	67,793	23,075	51.6%
調整額 (注1)	△68,387	△4,835	—	△384	△175	—	△659	△183	—
連結数値	292,914	31,634	12.1%	43,158	20,646	91.7%	67,133	22,891	51.7%

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2 連結EBITDA＝営業利益＋減価償却費（セグメント間取引消去後、転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費除く）、セグメント別EBITDA＝各セグメント営業利益＋各セグメント減価償却費（セグメント間取引消去前、転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費除く）

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年11月7日公表からの修正はありません。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,283	46,249
受取手形、売掛金及び契約資産	49,960	44,641
未収運賃	2,761	3,516
有価証券	15,022	16,523
商品及び製品	17,723	16,445
仕掛品	38,136	51,548
原材料及び貯蔵品	9,274	10,259
その他	27,047	24,177
貸倒引当金	△63	△76
流動資産合計	197,145	213,285
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	324,158	357,609
機械装置及び運搬具（純額）	66,416	69,896
土地	165,060	178,672
リース資産（純額）	20,787	19,995
建設仮勘定	48,111	54,691
その他（純額）	7,671	8,575
有形固定資産合計	632,205	689,439
無形固定資産		
	6,203	6,164
投資その他の資産		
投資有価証券	50,381	52,542
繰延税金資産	55,512	44,163
退職給付に係る資産	967	1,032
その他	55,476	57,359
貸倒引当金	△1,192	△1,268
投資その他の資産合計	161,145	153,829
固定資産合計	799,554	849,433
資産合計	996,699	1,062,719

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,292	21,716
短期借入金	1,996	2,180
コマーシャル・ペーパー	20,000	50,000
1年内償還予定の社債	20,000	10,225
1年内返済予定の長期借入金	18,392	18,707
未払金	50,234	43,380
未払法人税等	1,224	817
預り連絡運賃	2,275	2,472
前受運賃	5,410	6,325
賞与引当金	8,107	4,152
その他	40,484	44,583
流動負債合計	195,418	204,561
固定負債		
社債	125,000	145,000
長期借入金	166,225	169,943
安全・環境対策等引当金	230	227
災害損失引当金	809	1,510
退職給付に係る負債	46,729	46,300
資産除去債務	1,828	1,812
その他	53,607	55,611
固定負債合計	394,431	420,406
負債合計	589,849	624,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,000	16,000
資本剰余金	225,814	225,797
利益剰余金	164,479	190,575
自己株式	△584	△568
株主資本合計	405,709	431,804
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,562	8,849
為替換算調整勘定	△201	△310
退職給付に係る調整累計額	△4,017	△3,399
その他の包括利益累計額合計	343	5,139
非支配株主持分	797	808
純資産合計	406,850	437,752
負債純資産合計	996,699	1,062,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業収益	261,280	292,914
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	164,575	167,565
販売費及び一般管理費	74,192	82,190
営業費合計	238,767	249,756
営業利益	22,512	43,158
営業外収益		
受取利息	72	79
受取配当金	628	774
金銭の信託運用益	1,292	1,238
雑収入	1,108	1,976
営業外収益合計	3,102	4,068
営業外費用		
支払利息	1,226	1,565
デリバティブ評価損	163	526
雑損失	697	313
営業外費用合計	2,087	2,405
経常利益	23,527	44,821
特別利益		
工事負担金等受入額	3,597	685
固定資産交換差益	—	4,390
関係会社株式売却益	—	7,425
投資有価証券売却益	2,821	—
その他	1,011	1,758
特別利益合計	7,431	14,258
特別損失		
固定資産圧縮損	3,516	5,043
災害損失引当金繰入額	—	1,100
災害による損失	—	360
その他	1,188	1,028
特別損失合計	4,705	7,532
税金等調整前四半期純利益	26,253	51,547
法人税、住民税及び事業税	841	800
法人税等調整額	3,767	10,006
法人税等合計	4,609	10,807
四半期純利益	21,644	40,740
非支配株主に帰属する四半期純利益	110	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,533	40,725

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	21,644	40,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,686	4,283
為替換算調整勘定	503	△108
退職給付に係る調整額	598	617
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△0
その他の包括利益合計	2,788	4,792
四半期包括利益	24,432	45,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,346	45,521
非支配株主に係る四半期包括利益	86	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「令和5年梅雨前線豪雨」による被害の発生)

2023年6月末より九州各地で発生した「令和5年梅雨前線豪雨」の影響により、久大本線をはじめ、複数の路線において、道床流出や切取崩壊などの被害が発生しました。これによる復旧費用等のうち、当第3四半期連結累計期間における復旧費用等を「災害による損失」として、また、第4四半期連結会計期間以降に見込まれる復旧費用等は、その金額を合理的に見積り、「災害損失引当金繰入額」として、当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の特別損失に計上しております。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	運輸 サービス	不動産・ ホテル	流通・ 外食	建設	ビジネス サービス			
売上高								
外部顧客への売上高	97,442	71,501	40,040	23,487	28,809	261,280	—	261,280
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,547	3,206	230	33,381	23,186	63,552	△63,552	—
計	100,989	74,707	40,271	56,868	51,995	324,832	△63,552	261,280
セグメント利益	4,380	13,266	1,070	1,040	2,962	22,720	△208	22,512

(注)1. セグメント利益の調整額△208百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	運輸 サービス	不動産・ ホテル	流通・ 外食	建設	ビジネス サービス			
売上高								
外部顧客への売上高	118,661	79,858	45,605	21,190	27,599	292,914	—	292,914
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,610	3,376	266	35,624	25,508	68,387	△68,387	—
計	122,271	83,235	45,872	56,814	53,108	361,302	△68,387	292,914
セグメント利益	19,194	17,657	2,849	1,203	2,637	43,542	△384	43,158

(注)1. セグメント利益の調整額△384百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。